

◇桜の残る入学式シーズンを経て春らしい陽気を感じるこの頃ですが、世界情勢を見れば原稿執筆の現在はアメリカ・イスラエルによるイラン攻撃に伴って世界は混乱の中にあります。化学研究の現場に限って言えば、石油製品や特殊ガスの供給が影響を受けると予想されており一部の溶媒は入手が困難になり始めています。そうでなくとも平和な世界の実現を願ってやみません。

◇今号の「とびら」では分析化学の系譜についてご寄稿をいただきました。時代とともに複雑化して曖昧になっていく化学者の系譜を、ご提案のWEBサービスで見られる日が来たらいいなと感じて私も登録してみました。「リレーエッセイ」では分析機器メーカーでのこれまでの歩みをご寄稿いただきました。製品の開発プロセスやキャリアデザインという視点でも非常に示唆に富む内容です。

◇今号もお読みくださりありがとうございます。

[O. T.]

〈とびら〉

日本語で書く論文の価値と難しさ……………久保 拓也

〈入門講座〉 精密な定量解析を支える網羅分析：基礎技術から実践の応用まで
GC/MSを使用した網羅分析の基礎と実践……………姉川 彩

〈ミニファイル〉 Abbreviations in 分析化学 (分析化学で使われる略号)
SPR に関する略号……………満塩 勝

〈話 題〉

細胞外小胞分析の標準化……………前川 正充

◇ 編 集 委 員 ◇

〈委員長〉 鈴木 保 任 (金沢工大バイオ・化学)		
〈副委員長〉 山口 浩 輝 (味の素 株)		
〈理 事〉 山口 央 (茨城大理)		
〈幹 事〉 半田友衣子 (埼玉大工)	北 牧 祐 子 (産業技術総合研究所)	岡 崎 琢 也 (工学院大学先進工)
鹿籠 康 行 (東北大金材研)		
〈委 員〉 村山周平 (昭和医科大薬)	田原佳代子 (九州医療科学大薬)	古 野 忠 秀 (愛知学院大薬)
石橋千英 (愛媛大院理工)	岡 林 識 起 (日大生物資源科学)	原 田 誠 (東京科学大理)
角 田 誠 (国際基督教大教養)	宮 川 晃 尚 (広島大院先進理工)	稲 川 有 徳 (宇都宮大院地域創生科学)
橋本泰樹 (ライオン 株)	黒 木 康 生 (サイエンス・コミュニケーション)	宇 田 亮 子 (奈良工業高専)
西崎雄三 (東洋大食環境科学)	鎗 田 孝 (茨城大農)	高 柳 学 (ジールサイエンス機)
中屋佑紀 (北大院工)	大 江 知 行 (東北大院薬)	佐 藤 貴 弥 (日本電子 株)
北川慎也 (名古屋工業大工)	萩 森 政 頼 (武庫川女子大薬)	管 原 庄 吾 (島根大学術)
岸 川 直 哉 (長崎大院医歯薬学)		

☒ 複写される方へ

日本分析化学会は学術著作権協会(学著協)に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写する場合は、学著協より許諾を受けて複写してください。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル3階
一般社団法人 学術著作権協会

FAX: 03-3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

なお、複写以外の許諾(著作物の転載願い等)は、学著協では扱っていませんので、直接日本分析化学会へお尋ねください。

ぶんせき 2026年 第5号 (通巻617)

2026年 5月 1日印刷

2026年 5月 5日発行

定価 1,250 円

編集兼発行人 公益社団法人 日本分析化学会

印刷所 〒173-0025 東京都板橋区熊野町 13-11

株式会社 双文社印刷

発行所 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2

五反田サンハイツ 304号

公益社団法人 日本分析化学会

電 話 総務・会員・会計: 03-3490-3351

編集: 03-3490-3537

FAX: 03-3490-3572 振替口座: 00110-8-180512

© 2026, The Japan Society for Analytical Chemistry

購読料は会費に含まれています。